



発行 (公社)滋賀県サッカー協会
 責任者 専務理事 前田 康一
 〒524-0212 滋賀県守山市
 服部町 2439 ビッグレイク内
 TEL:077-585-0982
 FAX:077-585-0983
 e-mail shigafa@oregano.ocn.ne.jp
 URL http://www.shigafa.com
 印刷 近江印刷株式会社

第4回 滋賀県サッカーカンファレンス開催

技術委員長 梅田 英幸

【カンファレンスの目的は】

滋賀県のサッカーに関わる者(関係者、選手、指導者、審判等)が一堂に集い研修することで、滋賀県のサッカーの発展に寄与することであります。

主な内容は次の通りです。

1日目は、県トレセンU-12の選手、指導者、受講生がJFAトレセンコーチの菊池彰人氏による「全日本少年サッカー大会TSG報告」の講義①を受けてから指導実践を行いました。悪天候のため受講生の技はなくなりましたが、指導実践の振り返りでは活発な意見交換が行われました。また、講義②では、菊池氏による「W杯ブラジル大会TSG報告」があり、現代サッカーのトレンドや今後の日本サッカーの方向性について最新の情報を得ることができました。懇親会には、松田サッカー協会会長、藤澤副会長、星原隆昭JFAトレセンコーチにも参加していただき、サッカー談義に花が咲く時間となりました。

- | | | |
|--------|------|--------------------|
| 12月20日 | 講義① | 「全日本少年サッカー大会TSG報告」 |
| | 指導実践 | 「県トレセンU-12トレーニング」 |
| | | 指導実践振り返り |
| | 講義② | 「W杯ブラジル大会TSG報告」 |
| | 懇親会 | |

2日目、技術・審判合同研修会では、オフサイドの解釈の変更について議論が行われました。講義③では、今年度立ち上げた滋賀県TSGの報告がありました。U-16国体選抜チームを分析し、守備に関する課題が報告されました。U-12年代から、相手のボールそしてゴールを奪うための守備の目的意識の植え付けや、守備の個人戦術の習得の必要性があるということでした。講義④では女子委員会から、2024年の滋賀国体に向けての取り組みを中心に報告がありました。分科会のディスカッションでは、種別を越えた交流の場として大変好評で、滋賀県のサッカーのベクトルを合わすためにも必要だと再認識しました。

- | | | |
|--------|-----|------------------|
| 12月21日 | 研修会 | 「技術・審判合同研修会」 |
| | 講義③ | 「滋賀県TSG報告」 |
| | 講義④ | 「女子委員会より」 |
| | 分科会 | 「一貫指導(女子含む)について」 |

最後に、①TSGの充実、②5地域でのモデル地区トレセンの実現、③U-11、U-10トレセンの実現を約束しクロージングとしました。2日間を通して、たくさんのサッカー仲間との交流、情報交換が

でき、滋賀県のサッカーのベクトル合わせに少しは繋がったと思う反面、滋賀が変わるために『大人が変わる』必要性を感じました。次年度も同時期の開催を考えております。より多くのサッカー仲間に参加していただきたいと強く思います。よろしくお願いたします。



TSG【テクニカル・スタディ・グループ】の活動について(2014)

目的

- 県活動を滋賀県サッカー界全体の財産とする。
- 「全国で活躍し、世界で闘える選手」として育成の一助となる。
- 次の年代につなげる。
- コーチングサイクルの確立(今後の展開)
 - ①ゲーム分析から課題を抽出
 - ②トレーニングプランの構築
 - ③トレーニングの実践
 - ④ゲームでの確認と再分析

- 滋賀県テクニカルレポートの作成(テクニカルレポートの基準)
 - J県との差を埋めるためのファクター
 - 他県の分析と比較
 - 世界基準からの逆算も必要

を始めています。

2014年度 活動報告

3種

高円宮杯U-15サッカーリーグ滋賀2015 (3種リーグ)の開催について

(公社)滋賀県サッカー協会競技委員長 福島 隆志

1月から高円宮杯U-15サッカーリーグ滋賀2015(以下、3種リーグ)がスタートし、トップリーグ、2部リーグ、3部リーグそれぞれ2回戦総あたりで8月まで開催します。日本サッカーにリーグ戦文化を確立させるべく各地で取り組みが進んでおり、滋賀県でも3種リーグが定着してきました。3種リーグは、クラブチーム、中体連チームが参加し、各チームが年間の取り組みを通じてレベルアップを図ることができる大変貴重な場です。今後も、これまでと同様に、クラブチームと中体連チームの指導者が協力して、リーグのさらなる充実を目指していきたくと考えています。

保護者の皆様や関係者の皆様におかれましては、ぜひ3種リーグを観戦していただき選手たちの活躍への応援をお願いいたします。

4種

いよいよ2015年度より、全日本少年サッカー大会の各都道府県予選方法が変わります。まず技術や判断力を向上させるために8人制での年間リーグをやり込み、そのリーグ戦の結果を反映させて滋賀県代表チームを決定します。

U-12リーグ基本条件は以下の通り(降雪地域は一部内容が異なります)

- ①リーグ戦参加条件に制限はなく、1団体より複数チームの参加も可能。
- ②連続2日間の合計試合数は最大2試合まで認める(土日に各1試合またはどちらか1日で2試合)
- ③年間を通して(4月~10月以上の期間)10チーム程度の構成によるリーグ戦を実施する。
- ④各ブロックの代表チームははリーグ戦の結果を反映させて決定する。

滋賀県代表を決定する県大会は11月に行います。

決勝大会(全国大会)は、冬休み期間での開催となります。

移行初年度でタイトな日程を消化する必要がありますが、4種委員会関係各位の協力のもと盛り上げて行きましょう。

女子

第18回全日本女子ユースサッカー選手権大会

ルネス学園甲賀レディース 監督 諸岡 正悟

<結果>1回戦 ルネス学園 vs 栃木SCレディース
2-3 (前半1-2)

得点者: 酒井 1, 坂本 1

昨年度の大会では、もう一步のところでこの大会の出場を逃してしまい、その悔しさを抱き今年度の県予選、関西予選に挑みました。

その結果、昨年度の反省を生かし関西予選を1位で突破することができました。U-18の大会ではありますが、チームの構成は、中学生中心にオーバーエイジ枠のルネス学園学生が加わり、9月に行われた関西予選は、炎天下の中、80分ゲームで行われ、中学生にとっては過酷な状況ではありましたが、チームにとって初めての全国大会出場を成し遂げてくれました。

全国大会は年明け1月3日より始まるため、ぎりぎりまで強化・調整を行い、関西代表として1試合でも多くこの大会で試合をしようという気持ちで、1回戦に挑みました。しかし、全国は強豪チームばかりであり、終わってみれば2-3の敗退となりました。内容的には、常に先制され追いつくという苦しい展開であり、最後は追いつけなかったのですが、選手は最後までよく頑張ったと思います。試合を振り返ってみると、相手チームにしっかりと研究されており、全国大会での1回戦突破の重みを感じさせられた試合となりました。

それでも選手たちは、予選・全国大会を通じ掛け替えのない経験をすることができたと思います。

最後に、全国大会出場に当たり、いろいろとご支援いただいた滋賀県サッカー協会ならびに女子委員会、大会当日に応援に来ていただいた関係者の方々、本当にありがとうございました。今後とも、ご支援のほど、よろしくをお願いいたします。



キッズ

キッズ委員長 杉本 聡

2002年FIFAワールドカップ日韓大会をきっかけにこのキッズプロジェクトが開始されました。現在全国各FAではキッズの普及・育成を目的に、フェスティバル、巡回指導、キッズリーダー講習会、キッズエリート養成などの活動に取り組まれている状況です。そこで関西では、各FAとの連携を図り、さらなるキッズ年代の普及・発展を目的に、平成27年度に関西キッズ委員会の設立に向けて活動を行ってまいりました。これは関西内でのキッズ年代に対する取り組み状況、課題などを共有し、キッズの普及・育成はもちろんのこと、指導者養成を行うために設立されるものです。

また今年度については、今までサッカーを経験したことのないキッズを対象にグラスルーツフェスティバルの実施も検討しており、サッカーとの出会いの場を提供していきたいと考えています。ピラミッドのすそ野の拡大をめざし、より大きなどっしりとしたピラミッドを形成し、子どもたちに夢を持たせられるようにしていかなければなりません。滋賀県から世界で活躍できる選手が育てられるような組織の形成に努めたいと考えています。

そのためにも、まず10年後に備えた滋賀国体に向けて、一貫指導体制を充実させ、キッズから2種年代までの育成の充実を図り、選手一人ひとりの良さを引き出し、強く・逞しい選手の育成が必要です。滋賀県の指導者が一体感を持って、今後の普及・育成に取り組んでいきたいと思



第4回 郡市交流シニアサッカー大会結果

開催日 2014年10月26日(日)
会場 近江八幡運動公園グラウンド
主催 (公社)滋賀県サッカー協会
主管 近江八幡サッカー協会
共催 シニアサッカークラブ VIP40

◆Aリーグ(午前)

対戦	結果	勝点	得点	失点	得失点差	順位
緋之輪	○3-0	3	7	1	6	1
鈴鹿クラブ	●0-3	0	1	6	-5	3
VIP40	●0-4	0	3	5	-2	2

◆Bリーグ(午後)

対戦	結果	勝点	得点	失点	得失点差	順位
カトリカ	○5-1	3	7	2	5	1
コンパニー	●1-5	0	2	6	-4	3
守高OB	●1-2	0	1	2	-1	2

2014年度 郡市対抗クラブ選手権大会

開催日 2015年1月25日(日)
および2月1日(日)
会場 草津市立野村運動公園
主催 (公社)滋賀県サッカー協会
後援 草津市
主管 草津市サッカー協会

結果 優勝: 鈴鹿クラブ(東近江市)
準優勝: 栗東FC TOP(栗東市)
3位: チームえんど(守山市)
サザンレイクFC(草津市)

第7回 郡市交流フットサル大会結果

開催日 2014年9月28日(日)
主催 (公社)滋賀県サッカー協会
主管 近江八幡サッカー協会
会場 キムラスクエアガーデン
ジョイフットサルプラザ

最終結果

順位	チーム名	地域
優勝	鈴鹿クラブ	東近江
準優勝	キックメイト	彦根
3位	レクシルおおまぎ	湖南
4位	CYOFU.FC	野洲
5位	SAKAKI	竜王
6位	ポッポッポー	長浜
7位	FCパラメヒコ	近江八幡
8位	OCMC	近江八幡